

陽北地域学校園

H30年度のテーマは「～体力向上・学校保健・学校安全と関連した食育の取り組み～」についてです。

陽北地域学校園では、日頃から、各学校の取り組みや情報を、共有し合いながらより良い学校作りをしています。

給食を「生きる教材」として、お箸の使い方や野菜の必要量など、大人になっても大切なことを、小中学校の頃から、指導しています。

4校で地域の農家さんと提携し、地産地消を進めています。また、お弁当の日では「栃木県産の食材」を使ったお弁当を作ることをテーマとすることで、地域の食材をより身近に感じることができました。

陽北中学校

東小学校

錦小学校

豊郷南小学校



陽北中学校

宇河地区中学校総体の前に、運動する人の為の食事内容として、食育だよりの特別版を発行しました。



保健室との連携として、6月の「歯と口の健康週間」、10月10日の目の愛護デー、11月8日の「いい歯の日」に合わせて、栄養素の豊富な食材を多く使った献立を取り入れました。



保護者を対象に給食試食会を実施しました。献立の内容を早速家で作ってみたいなどの感想があり、和やかな雰囲気の会食になりました。



東小学校

保健給食委員が、朝の学習の時間を使って、自分たちで書いた「はしの持ち方」のポスターを使い説明し、鉛筆をはしに見立てて正しく持てるように指導しています。



学校農園に今年は、きゅうり・ミニトマト・ピーマン・さつまいを栽培しました。季節ごとに沢山収穫でき、地産地消を身近に感じています。



2年生がミニトマトを植えました。育てたミニトマトを使って、ピザパーティーです！

豊郷南小学校

ランチルームでの養護教諭・栄養士との会食と、保健指導・栄養指導（マナー指導）を行っています。



食農体験で収穫したさつまいもは、シチューに入れて給食でいただきました。その後のお弁当の日においても、さつまいもの料理を入れている児童が見られました。



食生活アンケート調査を全学級対象に行い、実態の把握に努めました。アンケート調査の結果から睡眠時間をテーマに、保健委員会の集会活動を行いました。



錦小学校

学校給食では「安心・安全・おいしい」を第一に考えての調理を実施しています。また、地産地消にも力を入れています。

食材の調理前の形やどのように調理されているかを知らせる取り組みです。



毎月の食材の産地と放射線量を知らせるなど、給食を安心して食べられるような情報を提供しています。

品名	産地	放射線量
鶏肉	栃木県	0.030
豚肉	栃木県	0.030
牛肉	栃木県	0.030
魚	栃木県	0.030
卵	栃木県	0.030
牛乳	栃木県	0.030
小麦粉	栃木県	0.030
米	栃木県	0.030
大豆	栃木県	0.030
野菜	栃木県	0.030
果物	栃木県	0.030

食農体験で収穫した、学校農園のさつまいもです。自分たちで育てたことで、食べ物への感謝の気持ちをもってほしいです。収穫したさつまいもは、さつまいもの味噌汁として、おいしくいただきました。

